

指定管理施設実態調査 調査票(1)

1 施設名等

施設名	栗東市立自然活用総合管理棟(道の駅こんぜの里りっとう)	住所	栗東市荒張1-11
		電話	077-558-3858
		ホームページ	http://www.ritto-konze-no-sato.or.jp

2 指定管理者及び市の所管課名

指定管理者名	滋賀南部森林組合	市所管課名	環境経済部 農林課
		電話番号	077-551-0125

3 施設概要

設置年月日	平成4年4月
設置目的	中山間地農業の振興を図るとともに豊かな自然を活用し学童を含む都市生活者との体験農業及び農業者との対話、交流により、農業、農村が果たしている社会的役割の認識を深め、併せて憩いの場を提供する。
施設内容	(1) 中山間地農業及び林業振興の推進 (2) 各種生産活動グループ等の育成及び指導 (3) 農林業体験学習等各種講座の開催及び推進 (4) 農業者及び学童並びに都市生活者相互間の交流会等の開催 (5) 観光農園の育成及び指導 (6) 農林産物及び加工品の展示販売 (7) 農林産物調理加工実習
利用料金等	研修室 1時間当たり 500円 利用時間 9:00~20:00
開館日・開館日時	次に掲げる日を除く。 (1) 水曜日。ただし、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日である場合は、その翌日以後の最初の休日でない日 (2) 12月29日から翌年1月3日までの日

4 指定管理者が行う業務等

指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日
管理運営委託料	令和4年度 8,600,000
指定管理者が行う業務	(1) 総合管理棟の使用の許可に関する業務 (2) 総合管理棟の維持管理に関する業務 (3) 上記3 施設概要 施設内容に記載する事業に関すること。 (4) その他総合管理棟の管理及び運営に関し市長が必要と認める業務
施設の管理体制	常勤

5 施設の利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	令和4年度	2,868	3,384	2,033	2,280	2,764	2,554	2,995	2,209	1,168	856	1,126	2,257	26,494

利用料金制を採用している場合は記入のこと。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入(千円)	令和4年度	2,145	2,544	1,439	1,543	2,068	1,895	2,416	1,963	1,020	731	974	1,823	20,561

6 サービスの質の向上に向けた取り組み・利用者の反響等

令和4年度	年間約2万6千人が利用される状況の中において、食堂内の空調機の整備工事を行い、利用者の利便性の向上に努めた。
-------	--

7 施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取り組みに関する確認・検証

指定管理者 の自己検証	前年度と比較し、コロナ禍の影響がある中、利用者人数は減少であったが、売上高はほぼ横ばいとなっており、健全な経営と効率的な管理・運営が図れている。				
市の施設所 管課の確認・ 検証意見	事業報告書を確認し、コロナ禍の影響がある中、利用者人数は減少しているが、売上高は横ばいとなっており、健全な経営と効率的な管理・運営となっている。				
仕様等に対する実績(調査票(2)より平均値)	5	(4)	3	2	1

8 職員研修

(1)基本協定での位置付け

研修実施の基本協定書へ の明文化の有無	人権同和問題	☒ 有 ☐ 無	(年度協定書に明記)
	従業員研修	☒ 有 ☐ 無	(年度協定書・業務仕様書に明記)

(2)人権・同和問題等研修の取り組み状況

実施年月日	対象者	参加 人数	研修内容(研修会名、講師の所属・氏名、ビデオ・ 映画名等、社外研修の場合は実施主体)	実施区分		実施場所	所要時間
				組織内	組織外		
6月14日	全員 (15 名)	15	企業内人権・同和問題研修 ・男女雇用機会均等法の変遷 ・部落差別解消推進法	○		道の駅	1.0h
11月16日	全員 (15 名)	15	企業内人権・同和問題研修 講師:ひだまりの家 同和教育指導員 吉永秀弥氏 ・差別の現状等について	○		道の駅	2.0h

(3)人権・同和問題等研修に関する確認・検証

指定管理者 の自己検証	栗東市が主催する研修会は中止であった。 社内の研修については、定休日に職員全員参加のもと実施を行った。				
市の施設所 管課の確認・ 検証意見	不特定多数の方々を利用される施設であることから、研修会で受講された内容や人権・コンプライアンスの重要性を全社員へ周知徹底をお願いする。				

指定管理施設実態調査 調査票(2)

施設(サービス)名 栗東市立自然活用総合管理棟(道の駅こんぜの里りっとう)
所属名 環境経済部 農林課

指定管理仕様等各項目に対するチェックリスト							
番号	項 目	各項目の記載箇所	評 価(いずれかに○をすること)				
			5	4	3	2	1
1	施設の受付、案内	基本協定		○			
2	施設の利用の許可(取り消しを含む)	基本協定		○			
3	施設の利用料の徴収	基本協定		○			
4	施設の利用に伴う備品類の貸出し	基本協定		○			
5	施設及び設備の保守点検	基本協定		○			
6	施設の清掃、敷地内の清掃	基本協定		○			
7	備品類の管理・調達	基本協定		○			
8	保安警備	基本協定		○			
9	事業計画書及び収支予算書の作成	基本協定		○			
10	業務報告書の作成	基本協定		○			
11	事業報告書(収支決算書含む)の作成	基本協定		○			
12	施設の法定点検、施設点検報告	基本協定		○			
13	研修計画等に基づく職員研修の実施	基本協定		○			
14	施設的环境マネジメントシステムの運用における必要な記録	基本協定		○			
15	「道の駅」の運営	基本協定		○			
16							
17							
18							
19							
20							
合 計(○の数を記入すること)			0	15	0	0	0

※ 項目が足りない場合は、2枚目に記入のこと。

※ 評価が3、2、1の各項目については、改善策を調査票(3)に記入すること。

5: 基準を大きく上回ってできている。

4: できている。

3: 一部できていない。

2: 半分程度しかできていない。

1: 全くできていない。